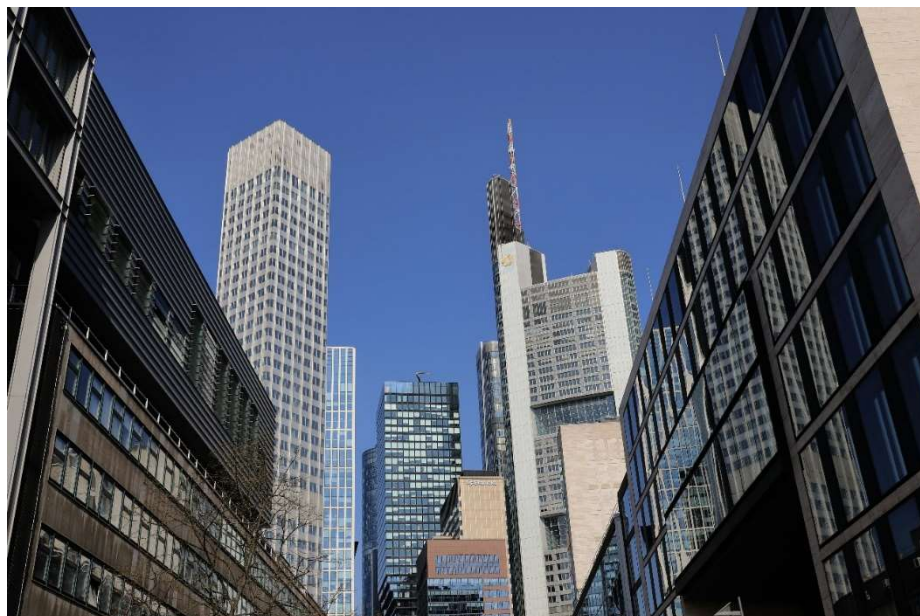


## 特許・実用新案・意匠に関するご案内



弁理士法人 M&Partners



技術内容を踏まえた権利化、外国出願、係争対応、知財戦略支援まで。

出願手続にとどまらない知的財産支援を行っています。

## 当事務所の特色

当事務所は、特許出願だけでなく、外国出願、調査・鑑定、係争対応、知財管理体制の整備まで、知的財産に関する幅広い課題に対応しています。当事務所が重視しているのは、技術内容、事業内容、競争環境、海外展開の有無などを踏まえ、依頼者にとって実務上意味のある権利化と活用を支援することです。



## 高度な技術系案件への対応

電気・電子・情報通信・ソフトウェア・機械・化学・材料分野・医薬・バイオ関連分野をはじめ、技術内容の理解を要する案件に対応しています。

## 継続的な知財支援

知財実務は、研究開発、事業展開、契約、提携、係争など、事業のさまざまな局面と関わります。当事務所では、単発の出願依頼に対応するだけでなく、継続的な知財実務が事業を支える仕組みとして機能するよう支援しています。

## 外国出願から係争対応まで

当事務所は、外国出願、海外代理人との連携、調査・鑑定、警告対応、係争支援など、出願後を見据えた対応にも力を入れています。

また、必要に応じて、弁護士その他の専門家と連携し、案件ごとに適切な体制を組んで対応しています。

## 主なご相談内容

### 発明の把握と出願方針の検討

発明の内容を整理し、どこに技術的特徴があるのか、どの範囲で保護を目指すべきかを検討します。

### 国内出願・中間対応

明細書、請求項、意見書、補正書の作成を通じて、適切な権利化を目指します。

審査対応にあたっては、将来の活用や分割出願の可能性も踏まえて方針を検討します。

### 外国出願

PCT 出願、パリルート出願その他の外国出願について、対象国、費用対効果、将来の事業展開を踏まえて検討します。

### 調査・鑑定

出願前調査、侵害予防調査、無効資料調査、技術的・法的観点からの検討など、事業判断に資する調査・鑑定に対応します。



### 係争・警告対応

警告書送付前の検討、警告受領後の対応、無効化資料の検討、訴訟代理人との連携など、係争に関連する知財対応を支援します。

## 知財管理・体制整備

知財部門を有する企業に対してはその活動を支援し、  
知財部門を持たない企業に対しては、  
体制整備や実務の進め方について助言します。

## 当事務所の基本的な考え方

事業活動において、どの技術を重視するか、どの国に投資するか、どの範囲で権利化するかといった判断には、依頼者である事業者側の判断が不可欠です。  
そのため当事務所では、依頼者と必要な情報を共有し、判断の前提を整理しながら進めることを重視しています。知財部門を有する企業に対してはその活動を後方から支援し、知財部門を持たない企業に対しては、実務を無理なく進めるための体制づくりも含めて助言します。

## 詳細は Web サイトをご覧ください

各サービスの詳細、事務所の考え方、解決事例等は、Web サイトに掲載しています。

個別案件については、事案の内容を確認のうえ、必要な進め方をご提案いたします。

弁理士法人 M&Partners

M&Partners IP, P.C.

<https://mpip.jp/jp/>